

■日時 平成19年11月8日(木)

14時30分～17時30分

■会場 久留米リサーチセンター

研修室A (久留米市百年公園内)

日本木材学会九州支部では、「木質資源の活用をめざして」と題し、現在注目されているハードバイオマスとしての木質資源の活用など、バイオテクノロジーの最新状況に焦点をあてたシンポジウムを開催します。

バイオ技術による物質生産・エタノール生産から、分子イメージングや企業化への期待など、それぞれの立場からお話ししていただきます。

関心ある皆様の参加をお待ちしています。

■内容

①「バイオ産業の将来展望」

日経バイオテク編集長 橋本宗明氏

②「日本の強み、実学 –ものつくりの最前線–」

味の素株式会社 アミノ酸カンパニーアミノサイエンス研究所・京都大学大学院農学研究科 産業微生物学講座  
特任教授 横関健三氏

③「トランスレーショナルリサーチの鍵を握るバイオイメージング：島津製作所のバイオイメージングテクノロジー」

株式会社島津製作所 官庁大学本部 産学官プロジェクト推進室・九州大学先端融合医療レドックスナビ研究拠点  
特任教授 濱崎勇二氏

④「ハードバイオマスからのバイオエタノール生産(仮)」

月島機械(株) 砂糖・バイオ事業推進部 佐藤正則氏  
コーディネーター： 割石 博之(九州大学大学院教授)

■申込先 日本木材学会九州支部

(九州大学大学院農学研究院森林資源科学部門)

■申込期限 11月5日(月)

■申込方法 FAX 又は E-mail でお申込みください

TEL: 092-642-2998

FAX: 092-642-2998

E-mail: tatsumid@agr.kyushu-u.ac.jp

■主催 日本木材学会九州支部

福岡県バイオ産業拠点推進会議

■後援 久留米市

久留米学術研究都市づくり推進協議会

定員120名

入場無料

日本木材学会九州支部大会

「木質資源の活用をめざして」  
バイオマス利活用シンポジウム